4/26
毎旗

「東日本大震災 東北でよかった」

今村復興相 再びの暴言で辞任へ

今村雅弘復興相

今村雅弘復興相は25日、東京都内のホテルで開かれた自民党二階派のパーティーで講演し、東日本大震災について「（社会資本の毀損も）25兆円という数字もある。これは、まだ東北で、あっちのほうだったからよかった。これがもっと首都圏に近かったりすると、莫大な額になったと思う」などと暴言を述べました。

同パーティーに参加していた安倍晋三首相は「東北の方々を傷つけるきわめて不適切な発言だ」と暴言だと認めました。今村氏は、同日夜、辞任の意向を固めました。

今村氏は4日の閣議後の記者会見で、東京電力福島第1原発事故の自主避難者の帰還について「どうするかは本人の責任」「（不服なら）裁判でもなんでもやればいい」などと発言し、非難を受けていました。

許されない 首相の責任重大

小池書記局長が批判

日本共産党の小池晃書記局長は25日、今村雅弘復興相が東日本大震災について「（発生場所が）東北でよかった」と発言し辞意を表明したことについて「許されない暴言中の暴言だ。辞任は当然だが、安倍首相が1回目の暴言を許したことが今回の事態につながった。任命責任も問われる。議員の職にとどまることも許されない」と厳しく批判しました。

小池氏は、東日本大震災ではいまだに行方不明者や東京電力福島第1原発事故で避難を余儀なくされている人が多くいるとし、「被災者の心を逆なでし、傷つける許されない発言だ」と強調。「それをあっちの方でよかったというのは人間として許されない」と糾弾しました。